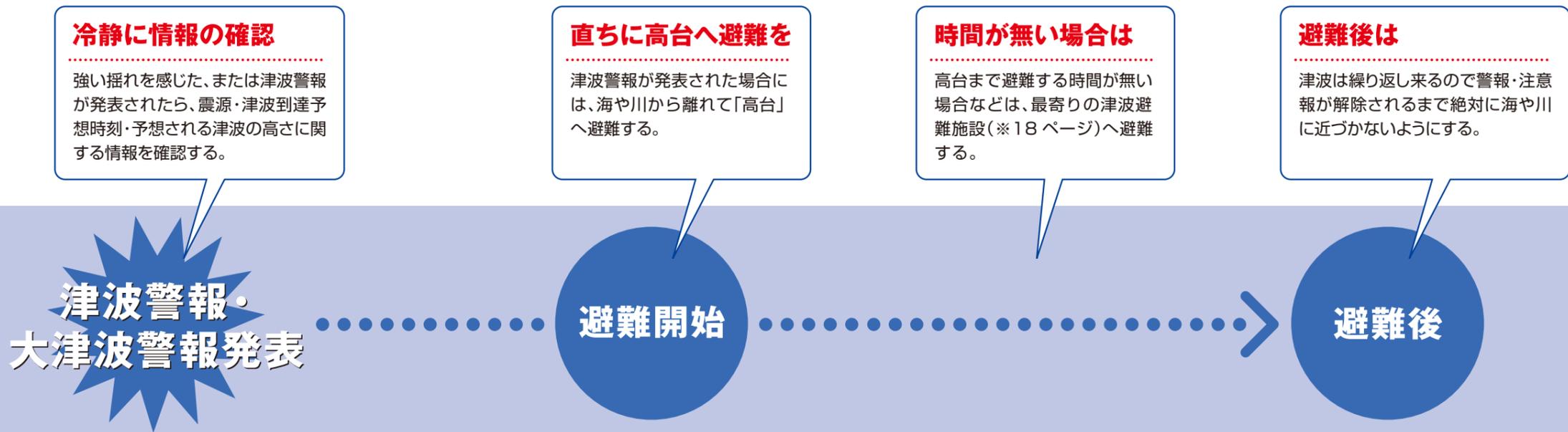


## 2 津波警報が発表されたら

気象庁は、地震発生後に津波の恐れがある場合、地震が発生してから約3分後を目標に、対象となる津波予報区に津波警報または津波注意報を発表します。  
冷静に周りの状況を判断して、次の行動を考えましょう。



## 3 避難するときのポイント

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台や高い建物など安全な場所へ避難する。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れない。
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、直ちに海から上がって海岸から離れる。津波注意報が解除されるまで海に入ったり、海岸に近づいたりしない。

**予想や観測で発表される「津波の高さ」はどこの高さのこと?**

「津波の高さ」は津波がない場合の海面からの高さ。津波が陸上で崖などを駆け上がった高さは、津波の高さの何倍にも達することがあります。

**チョット! 防災!** **海拔標示板の設置**

海拔を記した標示板を地域に設置しました。日頃から自分の生活圏の標高を意識して、万一の津波などに備えましょう。

【道路・公園・公共施設】  
アルミ板単柱式・貼付式

【電柱】  
アルミ板取付式

【街頭消火器】  
ステッカー貼付式

【ふれあい掲示板】  
ステッカー貼付式